

令和4年度日山協山岳共済会事業報告

1. 総括

令和4年度の山岳共済会加入者は、42,722人（前年対比757人減、98.3%）と、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症の、感染拡大により減少した。減少率は前年よりすくなかった。

Web加入者は、1240人（前年対比320人増）であった。

トレラン保険の加入者は、785人（前年比122人増）。多くのトレラン大会が中止になる中での加入者増である。

クライミング保険の加入者は、291人（前年比48人増）と微増した。

総保険料収入に対する総保険金支払い割合の損害率は、37.42%と前年比で2.09ポイント下がった。（2021年度実績の修正保険金合計は280,314,706円（※1）で、修正保険料合計は749,151,508円（※2）、損害率39.451%）

令和5年度は、団体割引率30%、大口契約割引率10%、優良割引率15%で、 $1 \times (1 - 30\%) \times (1 - 10\%) \times (1 - 15\%) = 53.55\%$ （▲46.45%引）となる。（※平成28年度割引率合計は52%、29年度は50%、30年度以降は46.45%）

令和5年（2023）度の山岳保険は、全コースに①熱中症危険補償特約と②天災危険補償特約を付帯する改定を実施。補償拡大に伴い保険料も変更。

※1：2019年7月1日～2022年7月1日までの保険金合計額。

※2：2020年4月1日～2022年7月1日までの保険料合計額。

2. 共済会加入者数（令和5年3月31日現在）

42,751人（前年比738人減）（共済会のみ29人含）

（内 訳）

<u>個人加入</u>	<u>29,126人（前年比566人減）</u>
	登山：9,007人（前年比174人減）
	ハイキング：19,116人（前年比560人減）
	トレラン：724人（前年比112人増）
	クライミング：279人（前年比56人増）
<u>団体加入</u>	<u>13,596人（前年比191人減）</u>
	登山：7,105人（前年比388人減）
	ハイキング：6,418人（前年比195人増）
	トレラン：61人（前年比10人増）
	クライミング：12人（前年比8人減）

※共済会のみ加入者 29人（前年比19人増）

共済会費収入：40,340,500円（前年比988,000円減）

3. 共済会事業

ア 安全登山推進費の交付

交付申請：28件（前年比8件増）1,400,000円を交付

イ 疾病死亡弔慰見舞金の交付

交付申請：2件（前年比1件増）

ウ 位置探知器「ヒトココ」のレンタルサービス

貸出：3件（増減なし）

- エ 会員制の検索ヘリサービス「ココヘリ」の加入推奨
- オ アヴァランチ・トランシーバーの貸出し 12 件(6 件増)

4. 営業推進事業

ア 加入促進対策について

- ① 各岳連（協会）への登山振興費還付（保険事務手数料還付金）について
令和 3 年度の還付金総額は 6,083,896 円。（ベストスリーは、東京約 60 万円、神奈川約 48 万円、埼玉約 45 万円。）
- ② 令和 4 年度の JMSCA への支払は、共済会業務委託料 3,000 万円、何とか予算通りには委託料を捻出出来た。
- ③ 打ち合わせが始まったばかりではあるが、三井 MS&AD 様と契約を結び Web の有効活用の方法を模索し始めている。
- ④ トレラン専門店「RUNPOYA」(ランポヤ)にカタログを送り、店頭においてもらう。
- ⑤ HP のリンク
(一財) 日本トレイルランニング協会、(NPO) 北丹沢山岳センターへのリンク。
- ⑥ 『岳人』バーター広告掲出
引き続きバーター広告を掲出。（『岳人』2022 年 4 月号から 2023 年 3 月号）
- ⑦ 高体連登山専門部『登山部報』への広告出稿。
- ⑧ 毎日新聞旅行のカタログ『世界の山旅・日本の山旅』であるが、葉は共済会会員のみとの保険会社の指導があり、広告出稿のみとなった。
- ⑨ 山岳保険の告知として「ヤマテン」、「ヤマレコ」等へバナー掲出（継続）

イ その他

- ① 共済委員会の開催
7/25(月)、8/22(月)、9/20(火)、10/17(月)、11/14(月)、12/26(月)、1/30(月)、2/27(月)
3/27(月)
- ② 山岳共済会の令和 4 年度用葉の見直し・デザインの検討・制作・発送した。
- ③ 令和 4 年度「山岳保険」案内の内容検討・制作した。
- ④ 減遭難キャンペーン、音声入り動画アニメ「そうよ そうなの 遭難よ！」の拡散。
昨年はコロナ禍で思うような拡散活動が出来なかったため、音楽著作権を 1 年半延長した。しかし、コロナ禍が続き、今年は著作権延長していない。
令和 4 年 4 月 23 日にて終了となる。

5. 保険の種類は下記の通りである。

(1) JMSCA が加入している保険

- ① 国内旅行傷害保険(包括契約保険)
保険契約者は JMSCA、被保険者は下記㉠㉡の講習会・研修会参加者
㉠ JMSCA 主催の講習会・研修会
㉡ 申請した岳連等加盟団体が主催する講習会・研修会
- ② 賠償責任保険
- ③ 火災保険(事務所)
- ④ 役員賠償責任保険

(2) 日山協山岳共済会が加入している保険

- ① 共済会会員対象の山岳保険
(登山・ハイキング・トレラン・スポーツクライミングコース)
- ② 救助隊用保険(包括契約保険)
被保険者は共済会会員で救助隊に派遣される者